



1. 広々としたリスさんのおうち
さあ、どこにいるかな？
2. 入口にあるポストに、リスさんのご飯に
なるどんぐりをお土産に持っていこう
3. お勉強エリアでリスさんについて
学んじよう

園内には、お子さん連れの方からカメラを持ったおひとりさままで、幅広い層の方々が訪れています。撮影している方は、リスさんの普段しないようなお腹を見せる姿や木の上にいる様子、季節ならではのお花とリスさんなど、珍しい瞬間

リスさんを見てみると、ウインクをしてアイドル級のファンサービスしてくれている子や、足元ギリギリまで元氣いっぱい走り抜けていく子、木の上でウトウトしている子、ほっぺたいっぱいに落ち葉を詰め込んだ子など、十人十色ならぬ“十人十色”なリスさんの姿に癒やされます。

園内の通路は舗装されていますが、草木も多く、リスさんたちが伸び伸びと過ごしている可愛い姿を堪能できます。癒やされるだけでなく、お勉強エリアでシマリスの特徴や冬眠について学ぶこともできます。

食事は一日3回で、入口にある「どんぐりポスト」に入れてもらったどんぐりや小麦、大麦、とうもろこしなどの種子のほか、園内でとれるシソの実やびわ、いちじく、ひめりんごなどを食べています。秋から春頃までは反抗期になるオスもいて、気性が荒くなりやすく喧嘩が激しくなることも。最近では、のんびり屋のリスさんもいて、スタッフが心配しているとお話も。園内の

リスさんのお家にお邪魔してみよう！

放し飼いで暮らす

きゃわなリスさんを間近で楽しむ

十人十色なリスさんのお家へ！



足元を走り抜けていくリス。あまりの近さに人間の方がびっくり！



目印は、大宮駅東口にもある旧大宮市のキャラクター「こりすのトトちゃん」の像。この日は足元にどんぐりがありました！



「自然が豊かなこの場所で、毎日元気に走り回っているリスたちの暮らしを近くでく観てください」と、リスの家スタッフの皆さん。どんな姿も可愛いすぎるリスさんたち。ぜひ、癒やされに訪れてみてはいかがでしょうか？

を狙う人が多いとのこと。リスさんが多く出てきやすいのは、どの季節も土日より人が少ない平日で、夏は暑さが和らぐ朝や夕方頃、冬はポカポカのお日様がでてくるお昼前後。お勉強エリアにある人工的に作られたリスの巣に住んでいる子もいるそう、見ることができたらレア！春はカップルのリスさんが多くなるため、イチイチヤチャしている姿を撮影できるかもしれないと教えてくれました。

朝や夕方頃、冬はポカポカのお日様がでてくるお昼前後。お勉強エリアにある人工的に作られたリスの巣に住んでいる子もいるそう、見ることができたらレア！春はカップルのリスさんが多くなるため、イチイチヤチャしている姿を撮影できるかもしれないと教えてくれました。



市民ライター
菅原美彩さん（中央区在住）

わたしが取材しました！

さいたま市出身、ビールとリスさんが大好き！まだまだ知らない地元の美味しいお店や楽しいイベント等をマイペースに巡るのが至福のひとつです。

市民の森・見沼グリーンセンター内 リすの家

● さいたま市北区見沼2-94
● JR土呂駅東口から徒歩約10分、東武アーバンパークライン大宮公園駅及び大和田駅から徒歩約20分
● 10:00～16:00 ☎ 048-664-5915 048-651-0962
● 定休日/月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始（12月29日から1月3日まで）
● 入場料無料 ● 有り ● 団体利用は事前予約が必須

【HP】

スタッフの取組

リスの家のスタッフは、リスたちの食住、体調変化、簡単な怪我の手当てや入場者への注意事項の説明を行っています。数多くいるリスに対して「一匹一匹、食欲や動き、毛艶や目の様子に注意を配り健康観察を行っている」と言います。また、やんちゃなリスは出口の扉を狙って外に出ようとすることもあり、脱走しないように目を光らせています。常にスタッフがリスたちを守っているのです。

リスさんのお家
さいたま市に！



園内の看板作成や植物の手入れなどもスタッフが行っています

